

施設系職員 業務案内

1. 高等専門学校とは

- 中学校卒業後の15歳の学生を受け入れ、実験実習を中心とした**5年一貫の実践的技術者教育**を行う**高等教育機関**
- **中堅技術者の養成**を目的として制度が創設された（昭和37年）
 - 大企業においては、工場長など製造現場の指導・監督的な立場の技術者、中小企業においては、企業の中心的な技術者、技術の責任者
- 近年では、**研究・開発に従事する技術者**としての活躍も期待されている

2. 基本データ

学校数：全57校（国立51校、公立3校、私立3校）

入学定員：10,510人

入学者数：10,771人（定員充足率**102.5%**、15歳人口の**約1%**）

（志願者数18,383人（**志願倍率1.75倍**）（2019年度入試））

卒業後の進路：6割が就職（**就職率はほぼ100%**）

4割が進学（うち6割が大学へ編入、4割が専攻科へ進学）

高等専門学校制度の概要 ②

◆ 目的・・・深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成する。

◆ 修業年限・・・5年、商船に関する学科は5年6月

◆ 入学対象・・・中学校卒業者

◆ 教員組織・・・校長、教授、准教授、講師、助教、助手

◆ 教育課程等

①一般科目と専門科目をくさび型に配当して、5年間一貫教育で効果的な専門教育を行っている

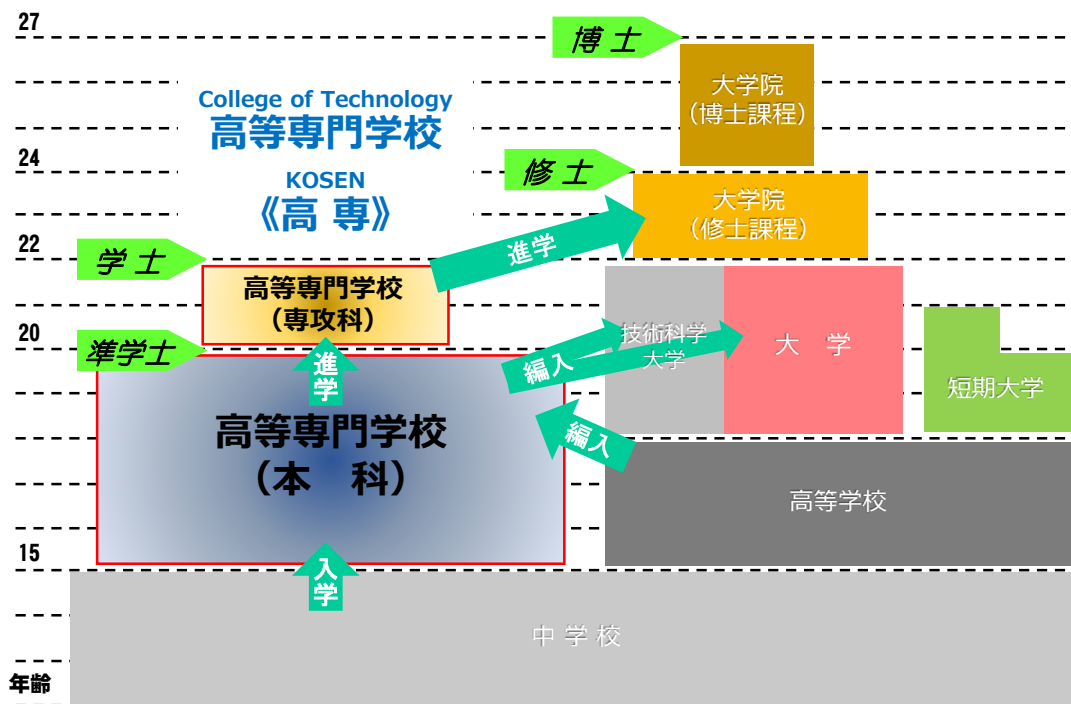
②卒業要件単位数 167単位以上
(商船に関する学科は、147単位以上)

③一学級40人編成、学年制

◆ 称号
卒業生には准学士の称号

◆ 進学
高等専門学校卒業後、専攻科進学
※あるいは大学編入学の途がある
※専攻科修了後は、(独)大学改革支援・学位授与機構の審査を経て、学士の学位取得可

高等専門学校と高校、大学・大学院との制度上の関係



国立高専施設について

- ✓ 44都道府県に51の国立高専・55のキャンパス

→ **日本全国を網羅**

- ✓ 全国立高専の建物面積：約178万㎡

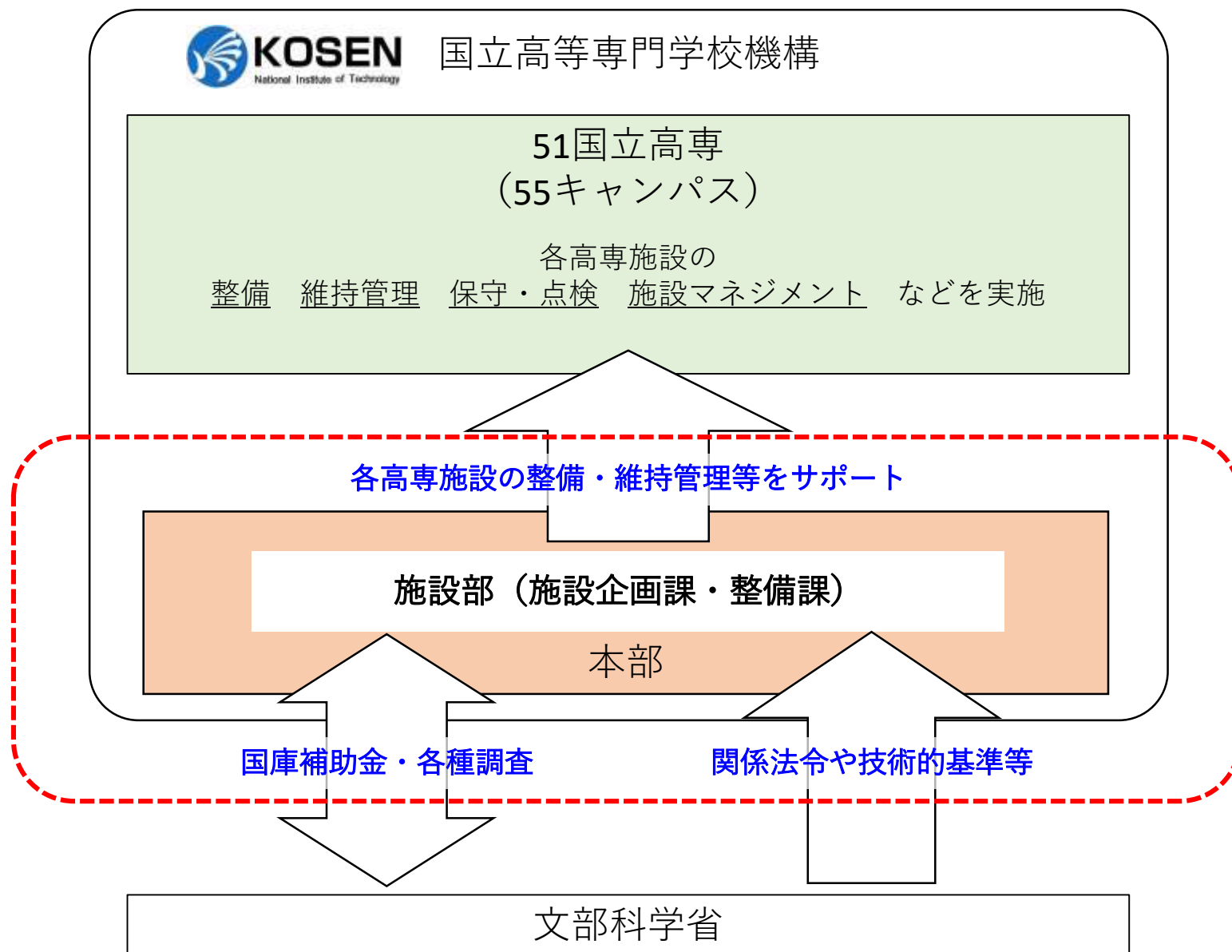
→ **東京大学と同規模**

- ✓ 1校当たりの建物面積：約35千㎡

→ **高等学校の約3倍**



高専機構本部施設部の業務



近年の整備事例①

1 7校での国際寮等の整備 – ダイバーシティの推進を目指したモデル型国際寮の整備 –



目的

混住型国際寮整備

国際的な視野を持つ実践的で創造性のある技術者の育成の為、国際コミュニケーション力の向上を図ることを目的とし、混住型の計画とする。

方針

高専機構の計画への対応

- ・国立高専機構用整備5ヶ年計画
- ・国立高専機構インフラ長寿命化計画(行動計画)
- ・国立高専機構インフラ長寿命化計画(個別施設計画)

効果

海外展開へのマインド育成

留学生との交流により積極的に海外へ飛び出すマインド育成効果が生まれる。女子学生の入寮者を積極的に受け入れ、待機学生の解消効果も期待される。

計画

ラーニングスペースの整備

ラーニングスペースを整備し、留学生と日本人学生によるアクティブラーニングにより英語力・コミュニケーション能力向上が期待される。

女子学生も入寮しやすい環境整備

各ユニット内にユニットシャワー、洗濯機、乾燥機を整備し、女子学生も入寮しやすい環境へ配慮した。個室を整備し、個々のプライベート空間を確保する。

国内留学・短期留学生の受け入れへの対応

生活スタイルの違いに対応するためのユニット内水回りの整備、収納の整備等、様々な状況に対応できる環境を整備する。食文化の違う留学生のための共通のキッチンスペースも整備する。

➤ 機構本部施設部が、17校分の国際寮等を一括して実施設計を担当

近年の整備事例②

学生寮



共有スペースでの交流(左)、ラーニング・コモンズでの自学自修(右)

(弓削商船高等専門学校) 寄宿舎 新営



新しく整備した補
食室での交流

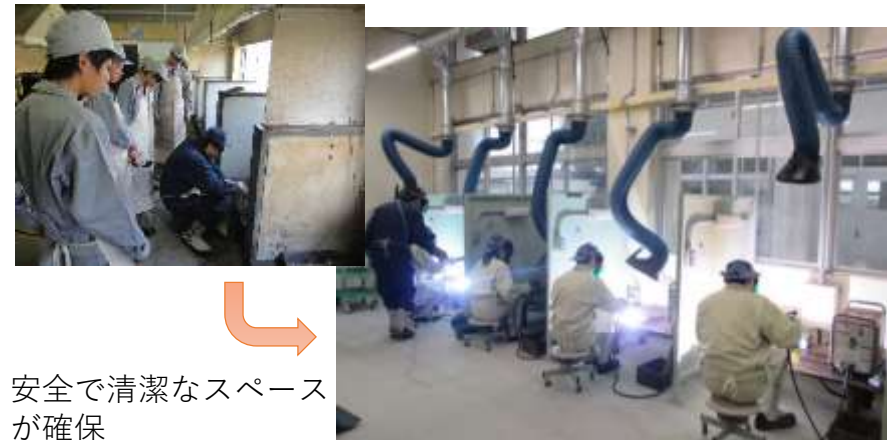
(仙台高等専門学校) 寄宿舎改修 (広瀬)

校舎等



実験等の結果をその場で
検証できるスペースを確保

(佐世保工業高等専門学校) 校舎改修 (機械工学科C棟)



安全で清潔なスペース
が確保

(大島商船高等専門学校) 実習棟等改修